

★数学科同窓会総会 並びに 板津先生退官祝賀会・懇親会開催報告★

平成30年6月16日(土)、静岡大学理学部A棟大会議室にて、「数学科同窓会 総会並びに板津先生退官祝賀会・懇親会」が開催されました。文理学部卒の諸先輩方から社会人になったばかりの卒業生まで、総勢30名を超える卒業生が参加し、大変盛況に開催することができました。

数学科同窓会総会は、前回開催から10年ほどが立ち、近年は総会の開催もありませんでしたが、今春、静岡大学生の教育にご尽力いただいた板津誠一先生のご退官の祝賀会を開催するとともに、これまでの数学科同窓会の組織を見直し、組織として再始動いたしました。

第一部の数学科同窓会総会では、前会長 深見謙次様から同窓会発足当時の貴重なお話を伺い、新役員の皆様からのご挨拶をいただきました。気持ちも新たに同窓会の運営に力をいれていく意気込みを感じました。

同窓会活動については、卒業生への同窓会の認知、活動を広めるため、より多くの情報発信をしていくことが重要だと感じました。

第二部の板津先生の退官祝賀会・懇親会では板津先生を囲み、会食をしながらの和やかな時間が過ぎました。昨年度のゼミ卒業生から板津先生への記念品と花束贈呈をしていただき、板津先生の細やかなご指導や人柄を伺うことができました。

懇親会では、前数学科教員の松田稔先生のご自身と数学の専門分野についての楽しいお話や、在学当時の思い出話や、板津先生をはじめ、教員の先生や同級生とのゼミの話など、とても雰囲気の良い時間が流れていました。数学科の卒業生には中学校、高校の教員の方も多く、授業や部活動の話題でも盛り上がりました。

他の学科よりも教員どうしのつながりがとても強い印象があります。教員でなくても学校単位、企業単位、地域(地区)単位のつながりの情報交換なども重要なコミュニケーションの場になると思います。そうところから少しずつでも、数学科同窓会の存在を周知し、つながりを広げていく事で、再始動する数学科同窓会の今後の展開に期待したいです。



板津先生よりご挨拶をいただきました

残念ながら、今回の会にご参加いただけなかった卒業生の皆様から、多くの寄附のご賛同をいただき、皆さまのご意向に添える様、今後の数学科同窓会の運営に有効に活用させていただき次第でございます。略儀ながら書中にてご寄附のお礼申し上げます。



平成 29 年度のゼミ卒業生と



会話が弾みます



数学科卒業生からのご挨拶

平成 30 年 6 月 理学同窓会事務局 松浦